

## Press Release

本リリースに関する連絡先:

広報担当 榊原優  
03 6271 9408  
[yu.sakakibara@bakermckenzie.com](mailto:yu.sakakibara@bakermckenzie.com)

### ベーカーマッケンジー、三菱 UFJ 信託銀行による CBA のグローバルアセットマネジメント事業である CFSGAM を総額約 40 億豪ドルで買収する案件に関して法的アドバイスを提供

【東京発 2019 年 8 月 6 日】ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）（所在地：東京都港区、以下「ベーカーマッケンジー」）は、三菱 UFJ 信託銀行株式会社（以下「三菱 UFJ 信託銀行」）が Commonwealth Bank of Australia（以下「CBA」）よりグローバルアセットマネジメント事業である Colonial First State Global Asset Management（以下「CFSGAM」）を約 40 億豪ドルで買収する案件について、三菱 UFJ 信託銀行に対し法的アドバイスを提供し、同買収は 2019 年 8 月 2 日をもって実行されました。

CFSGAM は、世界各国の顧客からインフラ資産へのファンド投資を含む幅広い資産運用を受託している会社（運用資産残高：2,184 億豪ドル）であり、本買収の実行には多数の法領域における各種許認可の取得が必要でした。

ベーカーマッケンジーの東京オフィス及びオーストラリアオフィスのチームは、他の法領域におけるベーカーマッケンジーの各オフィス及び外部法律事務所とも密に連携し、本案件を遂行しました。

オーストラリア側でトランザクション面のリードパートナーを務めた Ben McLaughlin は、「事業戦略上重要なこのような案件において、三菱 UFJ 信託銀行を代理させて頂き、非常に光栄に思います。グローバル金融市場を牽引する三菱 UFJ 信託銀行及び CFSGAM の益々の成功を祈念しております」と述べています。また、日本側でトランザクション面のリードパートナーを務めた辻本哲郎は、「本案件はベーカーマッケンジーの強みである M&A 及び金融サービス規制分野において、グローバルネットワークを駆使した比類ない対応力を示すことができたと自負しております」と述べています。

- 以上 -

## 本件における責任者



### 辻本 哲郎

パートナー、コーポレート M&A グループ

03 6271 9495

[tetsuro.tsujimoto@bakermckenzie.com](mailto:tetsuro.tsujimoto@bakermckenzie.com)

東京事務所のコーポレート M&A グループに所属し、M&A（企業買収・再編）案件、並びに関連する会社法及び金融商品取引法に関するアドバイスを中心に、10年以上の実務経験を有する。『実践 TOB ハンドブック』、『合併・買収の統合実務ハンドブック』などの出版物や論文の執筆を手がける。2011年から2012年にかけて、ベーカー・マッケンジー シカゴ事務所及びシドニー事務所での勤務経験を持つ。

## ベーカーマッケンジーについて

ベーカーマッケンジーは、世界を舞台とする厳しい競争に立ち向かうクライアント企業を支援します。私たちは、様々な国や幅広い業務分野に関わる複雑な法的課題を解決します。70年以上にわたり独自の文化を育んできた当事務所では、13,000人の所員が現地の市場を理解し、複数の国や地域に跨る案件を巧みに遂行することができます。信頼のおける同僚・友人のように、互いに協力して案件に臨むことで、クライアント企業と信頼を築きます。

[www.bakermckenzie.com](http://www.bakermckenzie.com)

ベーカー・マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカーマッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカーマッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。[www.bakermckenzie.co.jp](http://www.bakermckenzie.co.jp)

